

# あなたならどうする？



皆さん、お早うございます。今日の朝の人権集会では、皆さんに考えてほしいことがあってお話を準備しました。

写真を見てもらいます。

(左)かわいいですね。幼稚園の頃の写真です。今はこんな顔になっているけど、昔はこんな感じでした。超かわいかったです。かわいかったです。かわいかったです。

それがなぜか、7年の月日が経つと、こんな感じになりました。(下)中学1年生の頃の写真です。この頃から老けていました。(笑)

選んで、小学校4年生の頃にあることに気づいたんですね。僕、給食の食缶係で給食を入れているですね。片付けるときも同じ係でした。月曜日、片付けるときに、あー今日は食缶重い

## 人権集会

# 清流太川

羽地中学校  
学校だより 87号  
せいのりゅうおおかわ  
H30. 9.13

1. いっぱい残っているな。火曜日、あー重たいな。水曜日。気づいたんです。誰も手を付けていないんです。意味分かる？ほとんど食べられていないんです。いじめですよ。そのことに気づいて、担任の先生に相談しました。「先生、食缶係やりません。やっていられない。」そして「やん。先生は僕がサボっていると思ってるなさい。」と言われたので、僕は食缶の中身をこぼして、飛び出してしまいました。そんな感じで1年間を過ごしたので、僕にとっては一番つらい1年間でした。いじめはこれだけではありません。上履きを隠されたり、落書きもあつたし。

ところが、食缶をこぼして飛び出し



僕の上履きが隠されることもないし、僕が入れた給食もちゃんと食べてくれたし、まあこれは、当たり前のことなんだけれど、すごくいいことが、嬉しく感じましたね。それで、楽しく過ごせました。

いじめの正体は空気だと思えます。その人をはじめも良いという雰囲気。空気がだと思えます。5年生の頃に、同級生達がいろいろなことを考えて接してくれたから、僕は1年間楽しく過ごせたと思えます。

そこで皆さんに考えてもらいたいのは、皆さんは小学校の頃の僕に対してどういう接し方をしますか？。どういふことができましたかというのを考えてみてください。

例えば、いじられてる人っているよね。笑いのネタになる人。その人が、ほんとに楽しんでるか楽しんでいるのか。みんなが笑っていられる笑いが、それとも関わっている人達だけが笑っている笑いのか。

皆さんが出した答えが、人権を考える第一歩になるんじゃないかと思えます。ありがとうございます。

数学科では他教科と同じように授業で音読を取り組んでいます。志水式音声トレーニング法です。1年生の現在は、正負の数の加法・減法の計算。20問を高速で音読します。

また、ペアやグループでの教え合いにも取り組んでいます。人の脳は、スピーディーの方が楽しいし、教える方がより深く理解できます。学習は自分の夢や未来を切り開くためのものだから。

た時に助けてくれた先生がいました。僕をつかまえて、何してる？って職員室に連れて行かれて話を聞いてもらって、担任の先生に話してくれましたね。その先生が次の年に5年生でした。僕の担任になりました。小学校4年の時にいじめを受けていた僕なんですけど、5年生の時は、周りの友達に僕のことを、変な話なんだけど、人としてみてもいいよ。

## 家庭学習 続ける習慣 つける学力と自信

## 高速計算トレーニング

家庭学習を続けています、2号目。字も丁寧にしっかりと学習の跡がノートに記録されていました。100号も最初の1号から。続けよう家庭学習。習慣がルーティンとなり、驚くほど学力と自信がつけます。

